

教材名 色分け、形分け教材	授業名 個別課題
学部 小学部	
写真（教材、使用場面など）	
<p>色分け</p> 	<p>形分け</p> 
<p>ねらい 色の弁別、手指先の巧緻性をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同じ色の棒にビーズを入れる。(算数)</li> <li>・ 形(裏面に貼付している)を見分けて同じ形の棒にビーズを入れる。(算数)</li> <li>・ 課題のはじめから終わりまで一人でやりきる。(自立活動)</li> <li>・ できたことを伝える。(自立活動)</li> </ul>	
<p>工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 色や形がわかりやすいようにした。</li> <li>・ 児童によっては、同じ教材で別の弁別が難しい児童もいるので、配慮した。</li> </ul>	
<p>活用方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 色を分ける見本を見た後、色分けを実施した。</li> <li>・ 次に形で分ける見本を見せて、形分けを行った。</li> </ul> <p>児童の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 色が付いた棒を隠すことで、形にだけ注目して取り組むことができた。慣れてくると、自分に向けられた側の弁別に注目して、色か形で分けるかを理解して取り組むことができるようになった。</li> </ul>	
<p>その他（材料、作成費用、購入先など）</p> <p>皿立て ビーズ</p>	